



赤井川村立赤井川小学校 学校だより

あかがわ



令和6年2月29日 No.11

【教育目標】
明日に生きる力をはぐくむ
赤小の子

あいてを思いやり、認める子
からだをきたえる子
しょうらいのゆめや希望に
向かって、努力する子

発行責任者 校長 姉帯 隆文

プラスの関わり

校長 姉帯 隆文

積もったり、解けたりを繰り返し、結局は少し少ない積雪の冬という印象で、春がもう来るのではないかと思っていました。しかし、真冬日や降雪があるとまだまだ春は近くないと感じます。ブドウ農家によると、雪がたっぷりあった方が幹をしばれから守ってくれるそうですが、今年などは特に雪が少ないので心配とのことでした。雪一つとっても、人それぞれの立場で、よいもの扱いされたり、悪いもの扱いされていたりします。周りのものの中にもこういうものが多いの shouldn't we. どの視点から物事を見るかということを考えさせられます。

学校は3月の6年生登校日があと13日。気がつけばあっという間の令和5年度が終わろうとしています。2月26日には今年度最後の全校朝会がありました。その中で、以下のような話をしました。

- ・3学期は、①今の学年の学習のまとめ
②次の学年の学習の準備
③次の学年への気持ちの準備 をする時期。
- ・その日は6年生を送る会。6年生に感謝の気持ちがしっかり伝わるように気持ちを込めて発表すること。
- ・今年度無事に1年過ごしてこられたことを周りの人に感謝しながら残りの日を過ごすこと。

感謝するということは、周りの人との繋がりを意識するという事、そして、相手のよさを認めるということです。ありがとうと言われたり、感謝されたりした人は、「何らかの報酬を期待することなしに、周りに恩恵を与えるような行動をとるようになる」という研究があります。この行動のことを「反社会的行動」と反対の意味で「向社会的行動」といいます。感謝されれば、周りにとってよい行動を自然と取っていくのです。このことから、大人も子どもも、認める・感謝の言葉を声に出して言うことをより意識してもよいでしょう。きっとちょっとしたことを大人が褒めてあげると、そこからよい行動がさらに増え、子どもたちの中にもありがとうが増え、よさのスパイラルが生まれそうです。ただし、褒めすぎるのはよくないようです。

6年生を送る会では、それぞれの学年がそれぞれのカラーをだし、学校や6年生に関わるクイズや歌・手紙・メッセージ・絵のプレゼントなど、気持ちのこもった発表が見られました。温かい気持ちが伝わりと同時に、子どもたちのこの1年の成長も感じ取ることもできました。

少し前の全校朝会で、「どうせ関わるのなら、他の人にプラスの関わりができる人になろう。」と話したことがあります。結果的にマイナスの関わりをしてしまうこともあります。そういうときこそ、プラスの声をかけてあげられる人になりたいものです。

1日入学

1月31日(水)に次年度入学予定のお子さんと保護者の方をお迎えして「1日入学」を実施しました。

この日の準備として1年生は図書室や体育館など校内のいろいろな場所の「学校紹介ビデオ」を作成し準備しました。当日は、このビデオを使って説明したり、入学予定のお子さんと一緒に工作をしたりして交流を楽しみました。また、休み時間には1年生以外の学年と交流する様子も見られ、入学式が待ち遠しい様子でした。



合同スキー学習

2月7日(水)と13日(火)に都小学校と合同のスキー学習を実施しました。本校と都小学校の子どもたち合同の7班を編成し、それぞれの技能に合った斜面で、学習しました。

1日日程の2月13日は強風ではあったものの1日日程ということで、何度もリフトに乗りいろいろな斜面で滑り、午前中と午後では見違えるほど上手に滑ることができるようになった子が多くいました。



「書く活動」掲示

赤井川小学校では、学力向上の取り組みの一環として朝活動(ふれあい1)や国語の時間などに「書く活動」に取り組んでいます。学年末のこの時期に、1年間取り組んできた学習の成果を発表し、お互いに高め合うために、職員室前の廊下に作品を掲示しています。

春に平仮名を学ぶことから学習を始めた1年生は、動物と触れ合う物語を一人ひとりが考えて書きました。卒業直前の6年生は、自分でテーマを決め、一人一台端末を活用し、各種データを調べたり、自分の考えを上手にまとめ、論説文を書きました。



赤井川保育所との交流

2月19日(月)～22日(木)の1週間で「小保参観交流週間」とし、赤井川小学校職員と赤井川保育所職員が両施設を訪問・参観し、交流しました。

保育所で穏やかに長時間過ごしてきた生活から、小学校の授業時間を単位とする学習中心の生活への変化は、就学するお子さんにとって大きなものです。小学校と保育所が連携することを通し、「架け橋期」と呼ばれる年長・小学1年生の子どもを支えるための取り組みです。



6年生を送る会

2月26日(月)に、全校児童で6年生を送る会を実施しました。全校児童が6年生に思いを伝えるために「クイズ、器楽発表、プレゼント、対決型ゲーム、インタビュー、歌、ゲーム」など、工夫をこらした発表や交流を行いました。参観された保護者の方と一緒に、6年生は心に残る楽しい時間を過ごした様子でした。また、準備と運営を行ったのは5年生を中心とした実行員会のメンバーで、当日も司会や運営をがんばっていました。

子どもたち手作りの「送る会」が終わり、卒業式に向けた取り組みが学校の中心になります。



後志教育局指導監講話(村内3校合同研修会)



2月2日(金)に、後志教育局義務教育指導監 田中孝二様をお招きし、村内3校教職員を対象とした合同研修会を行いました。

「未来を生きる子どもに必要な資質・能力の育成 ～小中一貫による、目指す姿の共有と、総合的な学習の時間等、学習生徒指導の充実～」との題で、赤井川村の教育行政執行方針とこれからの教育の方向とのつながり、「決められた教室・学年・一斉」授業観の転換、教育課程の中核としての総合的な学習の時間の位置付けなどについての講話から研修を深めました。

赤小カレンダー3月

日	曜日	予定
1	金	
2	土	
3	日	赤井川 XC スキー大会
4	月	発見体験赤井川児童公開
5	火	卒業式練習
6	水	読み聞かせ PTA 役員会
7	木	A 日課 (5 時間授業) 全校一斉参観 発見体験赤井川発表会 全校・学級懇談会
8	金	卒業式練習
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	卒業式練習
13	水	読み聞かせ なかよし班学び合い
14	木	A 日課
15	金	卒業式総練習 赤井川中学校卒業式
16	土	
17	日	春のカルデラ散策 (村)
18	月	卒業式前日準備 広報しらかば発行
19	火	卒業式
20	水	春分の日
21	木	
22	金	A 日課 (3 時間授業) 修了式離任式 PTA 送別会
23	土	年度末休業 (3 月 31 日まで)
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

■赤井川 XC スキー大会
本校からもたくさんのお子たちが参加します。
日時：3月3日(日) 10:00-
場所：キロロ特設コース

■PTA 役員会
今年度の反省と送別会や次年度の計画について検討します。現 PTA 役員、学年委員、関係職員にご案内しています。
日時：3月6日(水) 18:00-

■総合学習発表会・全校一斉参観
今年度最後の参観日(3～6年生は発表会)となります。ぜひご参観ください。
日時：3月7日(木) 12:50-
12:30- 受付開始
12:50- 授業参観・発表会
13:35- 帰りの会・下校
13:40- 全体懇談 (体育館)
14:00- 学級懇談 (各教室)

■卒業式
6名の6年生が赤井川小学校を卒業します。
日時：3月19日(火) 9:30-
- 8:45 卒業生登校 (保護者)
- 9:00 1～5年生登校
9:30 開式
10:40- 見送り・下校予定

■PTA 送別会
日時：3月22日(金) 18:00-
場所：コミュニティーセンター

■転入生紹介
3月4日(月)に、占冠中央小学校から、本校に転入するお子さんがいらっしゃいます。スリランカ生まれの1年生で、ご両親のお仕事の関係で、本校に転入されます。日本語は勉強中です。これからよろしくお願ひします。

■寄贈品の紹介
株式会社栄光エンジニアリング(測量会社)より、子どもたちにノートなどをいただきましたので、お配りしました。

< 4月の主な予定 >

4/8 (月) 始業式入学式 (給食なし)
4/12 (金) 集団下校
4/15.17.19. 保護者面談
4/26 (金) 1年生を迎える会
PTA 総会・歓迎会

*調整中の予定もあるため日程が変更する場合があります。